



平成31年2月分 大分税関支署管内貿易概況

平成31年4月8日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は561.2億円、前年同月比1.3%増、3か月ぶりのプラス

船舶類が全増、銅及び同合金、有機化合物などが増加

映像機器、鉄鋼などが減少

輸入額は946.4億円、前年同月比3.6%減、2か月ぶりのマイナス

銅鉱、液化天然ガスなどが減少

原油及び粗油、石炭などが増加

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	8,363	137.1	↑	鉄鉱石	17,301	102.2	↑
鉄鋼	11,632	72.4	↓	銅鉱	19,638	69.4	↓
銅及び同合金	10,438	133.1	↑	石炭	13,981	132.5	↑
事務用機器	9,142	91.0	↓	原油及び粗油	19,303	128.3	↑
映像機器	4,740	51.4	↓	揮発油	8,043	135.0	↑
船舶類	5,631	全増	↑	液化天然ガス	8,222	63.4	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分） 輸出は500.0億円、前年同月比8.6%減。映像機器、鉄鋼などが減少、銅及び同合金などが増加
輸入は936.2億円、前年同月比4.2%減。銅鉱、液化天然ガスなどが減少、原油及び粗油、石炭などが増加

佐 伯） 輸出は0.8億円、前年同月比8.3%減。木材が減少
輸入は5.2億円、前年同月比27.0%増。植物性原材料、木材が全増、植物性油かすが増加、石こうなどが全減

津久見） 輸出は60.4億円、前年同月比9.8倍。船舶類が全増、セメント、石灰石などが減少
輸入は4.9億円、前年同月比664.9倍。石炭が全増、アルコール飲料が増加

大分
空港） 輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

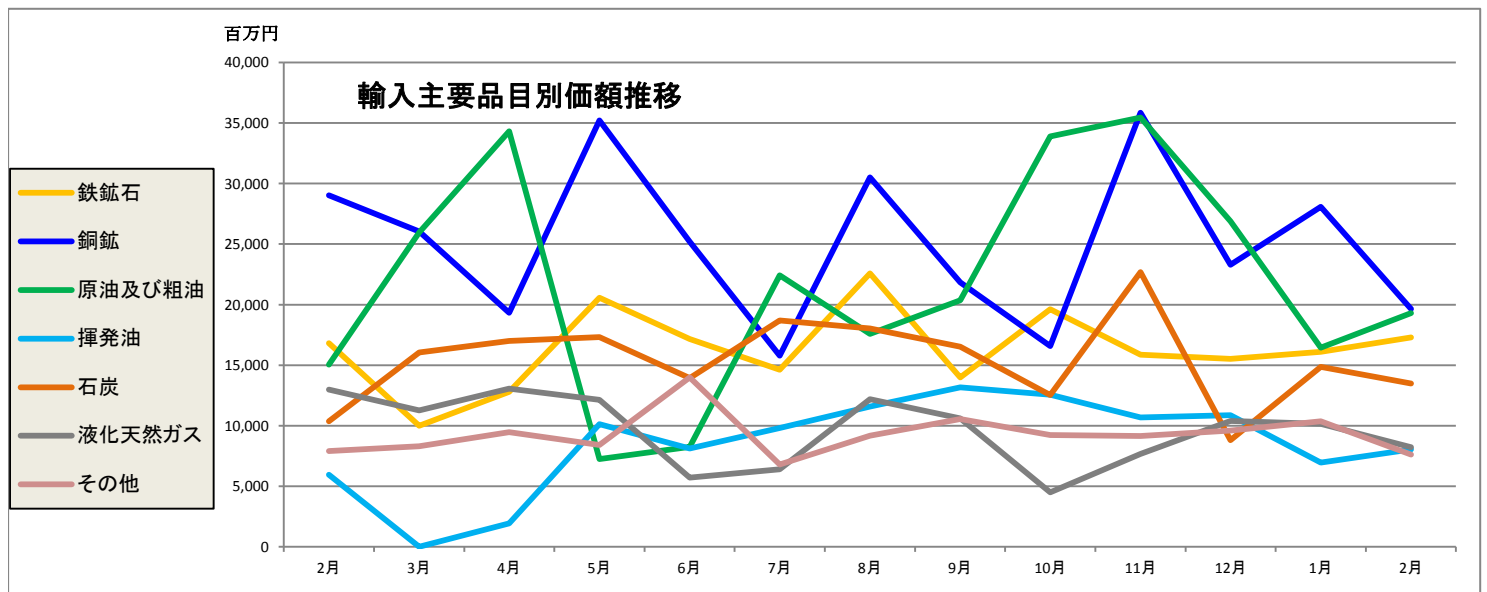
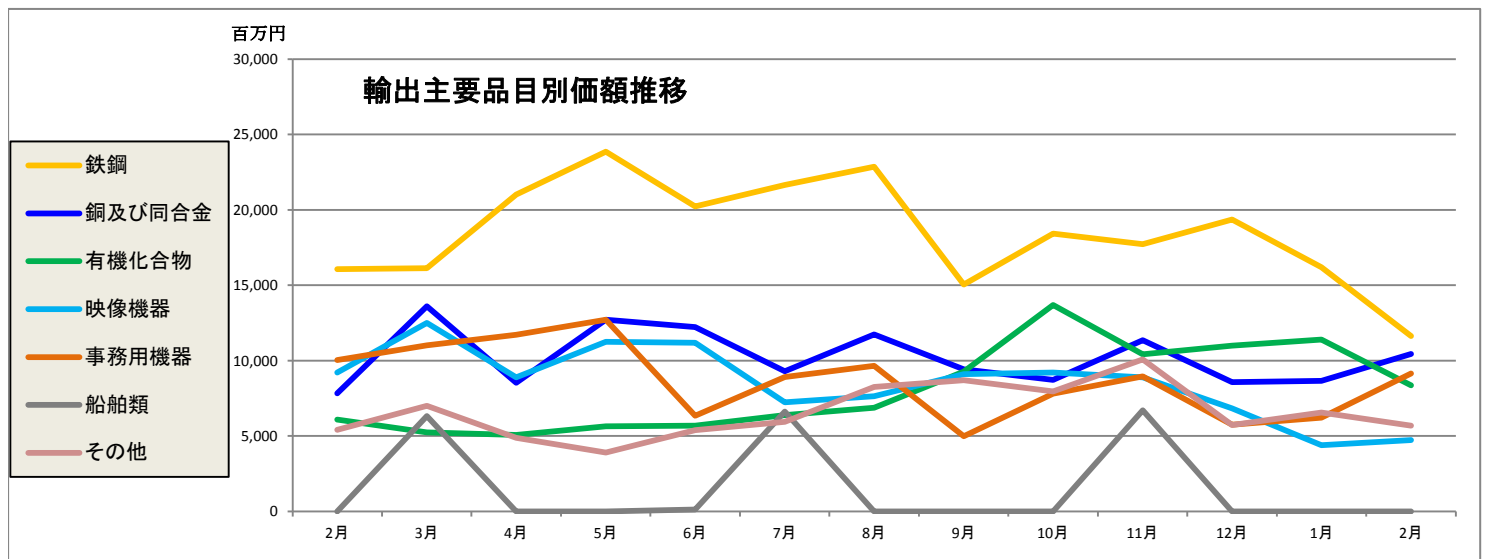
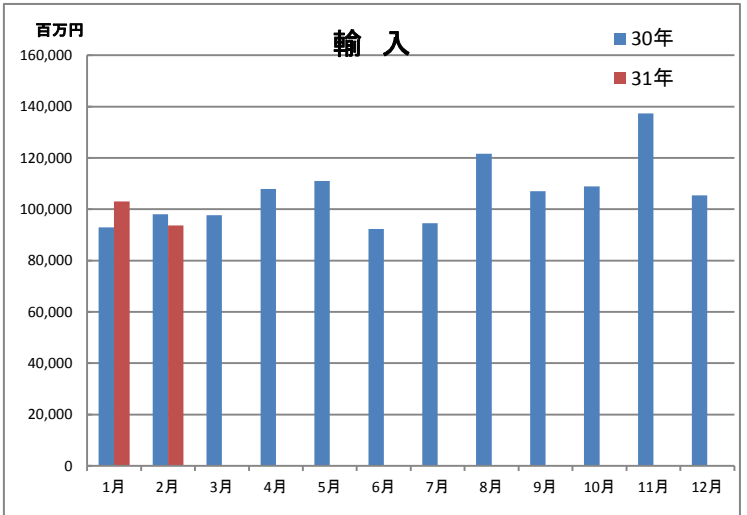
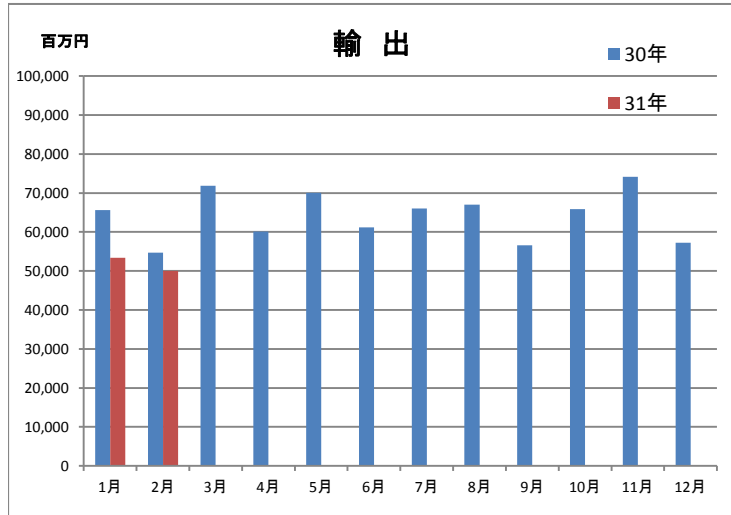
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	50,002	91.4	↓	3か月連続のマイナス	93,623	95.8	↓	2か月ぶりのマイナス	入超	43,622
佐 伯(佐 伯)	79	91.7	↓	2か月ぶりのマイナス	523	127.0	↑	2か月ぶりのプラス	入超	444
津久見(津久見)	6,044	976.3	↑	2か月ぶりのプラス	493	66491.4	↑	2か月ぶりのプラス	出超	5,551
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	56,124	101.3	↑	3か月ぶりのプラス	94,639	96.4	↓	2か月ぶりのマイナス	入超	38,514

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
 YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>